授業科目の区分等: 専門教育科目 会計学科 研究科目

開講期間		配当年	単位数	科目必選区分		
半期		3年	2	必修		
担当教員		•	•	•		
鈴木 修						
A (会計学科)		S (専門科目)		SM (演習)	402 (専門ゼミ・卒業論文等)	
極楽のなさ、 (畑	A =1 22 TT		l. ch. 日 か っ と か ch	11		
授業のねらい (概 要)	態度を育てみます)の	ることを目的とし 関する研究課題を 資料収集や分析、	レます。本演習に ▶設定するととも	○手法、自ら学び続ける態度や課題 おいては、学生自ら興味や関心の に、各自の研究課題に則した研究 等を繰り返しながら、自己の考え	)ある租税制度(関連諸制度を含 計画の策定から、各自の研究計	
授業計画	第1回	発表形式で授	配付資料等を読み	み、本講義の内容・目的、参考資料ので、発表者は、事前準備を十分に	料等を確認する。講義と並行して こ行い、レジュメを作成し、 授業	
	第2回	(復習) 講義	の収集・整理を行	分) ・検討した事項について、配付資源 行う。(復習時間:120分)	料等で確認・整理するとともに、	
	<b>第</b> 2 凹	(予習)事前 発表形式で授	配付資料等を読る	み、本講義の内容・目的、参考資料ので、発表者は、事前準備を十分( ので、発表者は、事前準備を十分( )分)	科等を確認する。講義と並行して こ行い、レジュメを作成し、 授業	
	第3回	(復習) 講義	等において考察 の収集・整理を?	・検討した事項について、配付資料である。(復習時間:120分)	科等で確認・整理するとともに、	
		発表形式で授 に臨むこと。	業が進められるの (予習時間:120	み、本講義の内容・目的、参考資料 ので、発表者は、事前準備を十分は 分) ・検討した事項について、配付資料	こ行い、レジュメを作成し、 授業	
	第4回	個人所得課税 (予習)事前	を巡る状況① 配付資料等を読る	厅う。(復習時間:120分) み、本講義の内容・目的、参考資 ので、発表者は、事前準備を十分)	料等を確認する。講義と並行して こ行い、レジュメを作成し、 授業	
	第5回	に臨むこと。 (復習)講義	(予習時間:120 等において考察 の収集・整理を行	)分) ・検討した事項について、配付資料 行う。 (復習時間:120分)		
	77.0 [	(予習)事前 発表形式で授 に臨むこと。 (復習)講義	配付資料等を読え 業が進められる (予習時間:120 等において考察	み、本講義の内容・目的、参考資料ので、発表者は、事前準備を十分は 分分) ・検討した事項について、配付資料 行う。(復習時間:120分)	こ行い、レジュメを作成し、 授美	
	第6回	個人所得課税 (予習)事前 発表形式で授	を巡る状況③ 配付資料等を読る	み、本講義の内容・目的、参考資料 ので、発表者は、事前準備を十分し		
	第7回	(復習)講義 関連する資料 法人所得課税	等において考察 の収集・整理を行 を巡る状況①	・検討した事項について、配付資 行う。(復習時間:120分) み、本講義の内容・目的、参考資		
		発表形式で授 に臨むこと。 (復習) 講義	業が進められるの (予習時間:120 等において考察	ので、発表者は、事前準備を十分1	こ行い、レジュメを作成し、 授美	
	第8回	法人所得課税 (予習)事前 発表形式で授	を巡る状況② 配付資料等を読み 業が進められるの	み、本講義の内容・目的、参考資料 ので、発表者は、事前準備を十分に		
	第9回	(復習)講義 関連する資料 法人所得課税	の収集・整理を行 を巡る状況③	・検討した事項について、配付資料 行う。 (復習時間:120分)		
		発表形式で授 に臨むこと。	業が進められるの (予習時間:120	み、本講義の内容・目的、参考資料 ので、発表者は、事前準備を十分り 分) ・検討した事項について、配付資料	こ行い、レジュメを作成し、 授業	
	第10回	関連する資料 消費課税を巡	の収集・整理を行る状況①	行う。(復習時間:120分)		

消費課税を巡る状況②

第11回

(予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習時間:120分) (復習)講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)

(子習) 事的配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。誘義と並行して発表が走りた数学が進め出れるので、発表者は、事助確慮とかに行い、レジェメを作成し、授業 (復智) 議案学において報告・権制した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復智) 構造解析の収集・整理を行う。(復習時間・120分) 第貴無路(成別資料・を取集・金融を行う。(復習時間・120分) 第貴無路(成別資料・を取集・金融を行う。(復習時間・120分) 第13回 (行習) 事命配付資料等を認み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。請義と並行して発表が表で複素が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジェメを作成し、授業・経験を認る状況の (子習) 連絡を行う。(復習時間・120分) 第13回 (百智) 非常を注めて考察・検討した事項について、配付資料等を確認する。書差と並行して発表形式で検索が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジェメを作成し、授業の表表形式で検索が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジェメを作成し、授業の課金を認めて限金素が高の時間・120分) (復習) 議案等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料を確認する。調養と並行して発表形式で検索が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジェメを作成し、授業・企業が大き、企業・行きに対して、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間・120分) (復習・請書等において考察・検討した事項について、配付資料等を確認・整理するとともに、付けることができる情報を対して、発表を検討して、一般で表示して、これで表案を検討して、一般で表案をは、10分に行い、レジェメを作成し、投業(後計した事項にのいて、配付資料等を確認・整理するとともに、付けることができる機能を対して、対策を使用していて、配付資料等を確認・整理するとともに、付けることができる機能を対して、発表を検討していると思いに対して、これで表表を検討していると思いになるので、発表を検討しているととので、一般で表表を検討していると思いに表表を使用していると思いに表表を使用していると思いになると、表明の表示を使用しまる対する。ともに、関連性やインストリーを完成する。 出題の概略で、現ませたが表表を表示しています。 日東の方を発力として経りの方法・基準文の定式を持定を中間の方法・基準文の定式を持定を申請の理解をとつています。 出題の概算を再算を確認を持ち、新聞、権話、インターネット等から必要に必要に対しを認定といいに対したまり、表述を対しています。 無限のの課題をや検査内容(60%)、対論、を表述、グロック・ネット等から必要が存在します。 無限のの課題を検査内容(60%)、対論のの参加(20%)、全様は、クロック・クロック・クロック・クロック・クロック・クロック・クロック・クロック		
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #		発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、 授業   に臨むこと。(予習時間:120分)
(子習) 事前配付資料等と読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が施助られるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業 (後習) 講義等において書教・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、 関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) (行習) 事前配付資料等と読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して を表形式で授業が施められるので、発表者は、事前準備と十分に行い、レジュメを作成し、授業 (後間) 講義等において書教・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、 関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) (後間) 事前配付資料等と読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業 (後間) 事前配付資料等と読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業 (後間) 事前配付資料等と認る状況(第 第15回 第15回 第15回 第15回 第15回 第15回 第16回 第16回 第16回 第16回 第17回 第17回 第17回 第18		関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)
第13回 第23回 第23回 第23回 第23回 第23回 第23回 第23回 第2		(予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、 授業 に臨むこと。(予習時間:120分)
発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習時間:120分)(復習) 講義等において考整・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、問題する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)第14回 (復習) 講義等において考整・検討した事項について、配付資料等を確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)(復習時間:120分)(復習時間:120分)(復習時間:120分)第15回 (復習時間:120分)第15回 (復習時間:120分)第15回 (食習時間:120分)第15回 (食習時間:120分)第15回 (予習) 事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)(予習) 事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)(食習) 講義等において考索・検討した事項について、配付資料等を確認・整理するとともに、例達する資料の収集・整理を行う。(後習時間:120分)(復習) 講義等において考索・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、例連する資料の収集・整理を行う。(後習時間:120分)(復習時間:120分)(復習時間:120分)(復習時間:120分)(度型・講義等において考索・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、例連する資料の収集・整理を行う。(後習時間:120分)(度型・講義と・特別・企業の手向の集後との記できる能力・1 情報の収集・分拝を意識した科目となっています。 日 情報の収集・分析を行る。能力 (20分) 「情報の収集・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を介え、他力では、企業の事例の関係といて記念の表し、を書の事門的知識を持っ、進入を言識と合意に対します。 (20分) 「とを言述に対します。を業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 程序を完成で同け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 程序を主ので完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 を業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。		関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)
第14回 第14回 資産課稅を巡る状況② (予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前理備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習時間:120分) (復習)講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) (予習)事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。 講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習)事前配付資料等を確認する。 (予習)事前配付資料等を確認する。 (養習) (予習)事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。 講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習時間:120分) (復習)講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2 専門的分野の学びを、実務を社会で応用できる能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 4 生理学引力・論理的思考力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 4 生理学引力・論理的思考力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 4 生理学引力・論理的思考力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 4 生理学引力・論理的思考力 2 財務分析を行い、経営改善に関値議を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心が行ること。 履修生の注意 空 学論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 成績評価の方法・基準 数科書は、特に関値議を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心が行ること。 履修生の意向・日韓またが、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように必ずに対します。 (教科書は、特に指定しません。 参考書・教材 必要に応じて紹介します。 (教科書は、特に指定しません。 演習者・教材 必要に応じて紹介します。 演習者・教材 必要に応じて紹介します。 演習者は、特に指定します。 演習者・教科書は、特に指定します。 演者書・教科書は、特に指定します。 演者書・教材 必要に応じて紹介します。 演習者は、特に指定します。 演習者は、特に指定します。 (教書) (20%) を基に評価します。 演習者・教育者、教育者、教育者、対にないないないないないないないないないないないないないないないないないないない		(予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、 授業 に臨むこと。 (予習時間:120分)
(子習) 事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習時間:120分)(復習時間:120分) 資産産業税を巡る状況③ (子習)事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) 資産産業税を巡る状況③ (子習)事前配付資料等を誘み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表が式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業(復習)講義等において考禁・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) (後習) 講義等において考禁・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) 「会別事のの2項目を意識した料目となっています。 1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 BP (会計学科)の2項目を意識した料目となっています。 1 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力 4 租税制度における基礎的な概念や理論の理解を深める。		関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)
(復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) (資産課税を巡る状況。) (子習) 事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(子習時間:120分)(復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) (復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)  DP(商学部)の2項目を意識した科目となっています。 1 情報の収集・がを行い、進心で理解解決に転立姿勢 2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 BP(会計学料)の2項目を意識した科目となっています。 1 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力  【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力		(予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、 授業
(予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、授業に臨むこと。(予習時間:120分) (復習)講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分) 「投業を通して身に付けることができる能力」 「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む変勢。 「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む変勢。 「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む変勢。 「情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む変勢。 「特別分析を行い、進んで課題解決に臨む変勢。 「特別分析を行い、進んで課題解決に臨む変勢。 「特別分析を行い、経営改善に関する助力を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力。」 「身に付くスキル」 「生涯学習力・論理的思考力」 「身に付くスキル」 生涯学習力・論理的思考力 「現に付くスキル」 生涯学習力・論理的思考力 「現に付くスキル」 生涯学習力・論理的思考力 「現に付くスキル」 生涯学習力・論理の趣旨、留意事項等を講義・演習において解説します。  「場別の趣旨、留意事項等を講義・演習において解説します。 「出題の趣旨、留意事項等を講義・演習において解説します。」 「おりに対けること。 産業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するともに、関連したがよるに対します。 「成績評価の方法・基準教料書」 教科書は、特に指定しません。 「参考書」必要に応じて紹介します。 「教材」必要に応じて紹介します。 「教材」必要に応じて紹介します。 「教材」必要に応じて紹介します。 「演習科目/実務家教員による授業		(復習)講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、   関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)
(復習) 講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、関連する資料の収集・整理を行う。(復習時間:120分)  DP (商学部)の2項目を意識した科目となっています。 1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 BP (会計学科)の2項目を意識した科目となっています。 1 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力  【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力  租税制度における基礎的な概念や理論の理解を深める。 卒業論文のテーマを決定し、骨子を完成する。  課題や小テスト等のフィードバックの方法  履修上の注意  卒業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。 履修生の意向も踏まえ、研究テーマに関連した施設見学を行います。  成績評価の方法・ 基準  教科書  教科書は、特に指定しません。  参考書・教材  【参考書】必要に応じて紹介します。 【教材】必要に応じて紹介します。 【教材】必要に応じて紹介します。 【教材】必要に応じて紹介します。 【教材】必要に応じて紹介します。 (演習科目/実務家教員による授業		(予習)事前配付資料等を読み、本講義の内容・目的、参考資料等を確認する。講義と並行して 発表形式で授業が進められるので、発表者は、事前準備を十分に行い、レジュメを作成し、 授業
付けることができる能力 (DP)  1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 BP (会計学科)の2項目を意識した科目となっています。 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力 2 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力  【身に付くスキル】 生涯学習力・論理的思考力  和税制度における基礎的な概念や理論の理解を深める。 卒業論文のテーマを決定し、情子を完成する。  課題や小テスト等のフィードバックの方法  履修上の注意  卒業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。 履修生の意向も踏まえ、研究テーマに関連した施設見学を行います。  成績評価の方法・ 基準  教科書  教科書は、特に指定しません。  参考書・教材  【参考書】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。		(復習)講義等において考察・検討した事項について、配付資料等で確認・整理するとともに、
生涯学習力・論理的思考力   租税制度における基礎的な概念や理論の理解を深める。	付けることができ	1 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢   2 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力   BP(会計学科)の2項目を意識した科目となっています。   1 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力
のフィードバック の方法  履修上の注意  卒業論文の完成に向け、一貫して主体的に調査研究に取り組むという姿勢が不可欠となります。 日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。 履修生の意向も踏まえ、研究テーマに関連した施設見学を行います。  成績評価の方法・ 基準  教科書は、特に指定しません。  参考書・教材  【参考書】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。  演習科目/実務家教員による授業	到達目標	
日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。 履修生の意向も踏まえ、研究テーマに関連した施設見学を行います。 成績評価の方法・ 基準 教科書 教科書は、特に指定しません。 参考書・教材 【参考書】 必要に応じて紹介します。 【教材】 必要に応じて紹介します。 (資習科目/実務家教員による授業	のフィードバック	出題の趣旨、留意事項等を講義・演習において解説します。
成績評価の方法・ 基準 教科書 教科書は、特に指定しません。 参考書・教材 【参考書】 必要に応じて紹介します。 (教材】 必要に応じて紹介します。 (演習科目/実務家教員による授業	履修上の注意	日頃から社会経済事情に問題意識を持ち、新聞、雑誌、インターネット等から必要な情報を入手し、整理するように心がけること。
教科書       教科書は、特に指定しません。         参考書・教材       【参考書】 必要に応じて紹介します。         備考       演習科目/実務家教員による授業		
【教材】 必要に応じて紹介します。 備考 演習科目/実務家教員による授業		教科書は、特に指定しません。
備考 演習科目/実務家教員による授業	参考書・教材	
教員との連絡方法 Melly又はメール (アドレスは授業内で周知)	備考	
	教員との連絡方法	Melly又はメール(アドレスは授業内で周知)